

開封口

つらい痛み^①に直接浸透して効く！
ジクロフェナクナトリウム配合



下をまわすと〈薬剤〉が出てきます。
4～5mm出して使用してください。

チック剤だからいろいろな患部に
手を汚さず、ぬりこめます



首の痛み

肩の痛み

腰の痛み

保管及び取扱い上の注意

(1)直射日光の当たらない涼しい所に密栓して保管してください。
(2)揮発性がありますので、使用後はキャップをきちんと閉めて、
外気にふれないようにしてください。(3)火気に近づけないでくだ
さい。また、使用後は火中に投じないでください。(4)小児の手の
届かない所に保管してください。(5)塗料(家具、塗装床、アクセサ
リー等)、化粧、絹、皮革等に付着すると変質することがあります
ので、ご注意ください。(6)他の容器に入れかえないでください。
(誤用の原因になったり品質が変わることがあります。)(7)使用
期限が過ぎた製品は使用しないでください。なお、使用期限内で
あっても、開封後はなるべく速やかに使用してください。

販売元 TAIHO 大鵬薬品工業株式会社
東京都千代田区神田錦町1-27
お客様相談室 TEL.0120-4527-66
https://www.taiho.co.jp/

製造販売元 三笠製薬株式会社
東京都練馬区豊玉北2-3-1

ZENOL

ご使用に際して、このパッケージに記載の説
明書きをよくお読みください。また、必要と
きに読めるように大切に保管してください。

効能・効果

関節痛、肩こりに伴う肩の痛み、腱鞘炎
(手・手首の痛み)、肘の痛み(テニス肘な
ど)、筋肉痛、腰痛、打撲、捻挫(ねんざ)

用法・用量

1日3～4回適量を患部にすり込んでください。
ただし、塗擦部位をラップフィルム等の通気性の
悪いもので覆わないでください。なお、本成分を
含む他の外用剤を併用しないでください。

〈用法・用量に関連する注意〉

(1)定められた用法・用量を厳守してください。(2)本剤は、痛みやはれ等の原因となっている病気を
治療するのではなく、痛みやはれ等の症状のみを
治療する薬剤ですので、症状がある場合だけ使用
してください。(3)本剤は外用にのみ使用し、内服
しないでください。(4)1週間あたり50gを超えて使
用しないでください。(5)目に入らないよう注意し
てください。万一、目に入った場合には、すぐに水又は
ぬるま湯で洗ってください。なお、症状が重い場合
には、眼科医の診療を受けてください。(6)使用部
位に他の外用剤を併用しないでください。(7)通気
性の悪いもの(ラップフィルム、矯正ベルト等)で使
用部位を覆い、密封状態にしないでください。(8)患
部の汗をふきとってから使用してください。(9)容
器が直接患部に当たらないように、容器の中の薬剤
を4～5mm出してから使用してください。(10)薬
剤底部の受け皿が見え、皿の上面が露出するよう
になったら、本剤の使用をやめてください。また、受
け皿に残った薬剤は無理に使用しないでください。

成分(100g中)

成分	含量
ジクロフェナクナトリウム	1.0g
l-メントール	3.0g

添加物として、ステアリン酸Na、パルミチン酸、
1,3-ブチレングリコール、イソプロパノール、そ
の他2成分を含有します。

副作用被害救済制度
電話 0120-149-931

®:登録商標
01H402

ZENOL

ゼノール

ジクロダイレクト®

ハードゲル

肩・腰の
つらい
痛み^①に手軽に患部へ
ぬりこめるジクロフェナクNa
1.0%配合

セルフメディケーション

税 控除 対象

販売名:ゼノールジクロダイレクトR

第2類医薬品

外用鎮痛消炎薬

ZENOL

⚠ 使用上の注意

⊗ してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が
起こりやすくなります。)

1. 次の人は使用しないでください。

(1) 本剤又は本剤の成分によりアレルギー症状
を起こしたことがある人 (2) ぜんそくを起こした
ことがある人 (3) 妊婦又は妊娠していると思わ
れる人 (4) 15歳未満の小児

2. 次の部位には使用しないでください。

(1) 目の周囲、粘膜等 (2) 皮膚の弱い部位(顔、
頭、わきの下等) (3) 湿疹、かぶれ、傷口 (4) みずむ
し・たむし等又は化膿している患部

3. 本剤を使用している間は、他の外用鎮痛
消炎剤を使用しないでください。

4. 長期連用しないでください。



相談すること

1. 次の人は使用前に医師、薬剤師又は登録
販売者に相談してください。

(1) 医師の治療を受けている人 (2) 薬などによりア
レルギー症状を起こしたことがある人 (3) 次の医薬
品の投与を受けている人 ニューキノロン系抗菌剤

2. 使用後、次の症状があらわれた場合は副
作用の可能性があるので、直ちに使用を中止
し、この説明書きを持って医師、薬剤師又は
登録販売者に相談してください。

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ、かぶれ、はれ、痛み、刺激 感、熱感、皮膚のあれ、落屑(らくせつ)、フケ、 アカのような皮膚のはがれ、水疱、色素沈着

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。
その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

症状の名称	症 状
ショック (アナフィ ラキシー)	使用後すぐに、皮膚のかゆみ、じんましん、 声のかすれ、くしゃみ、のどのかゆみ、息苦しさ、 動悸、意識の混濁等があらわれます。
接触皮膚 炎、光線 過敏症	塗擦部に強いかゆみを伴う発疹・発赤、 はれ、刺激感、水疱・ただれ等の激しい皮膚炎 症状や色素沈着、白斑があらわれ、中には 発疹・発赤、かゆみ等の症状が全身にひろ がる場合があります。また、日光があたった部位 に症状があらわれたり、悪化することがあります。

3. 5～6日間使用しても症状がよくならない場
合は使用を中止し、この説明書きを持って医師、
薬剤師又は登録販売者に相談してください。

引火性固体:イソプロパノール